

オーディオの使い方

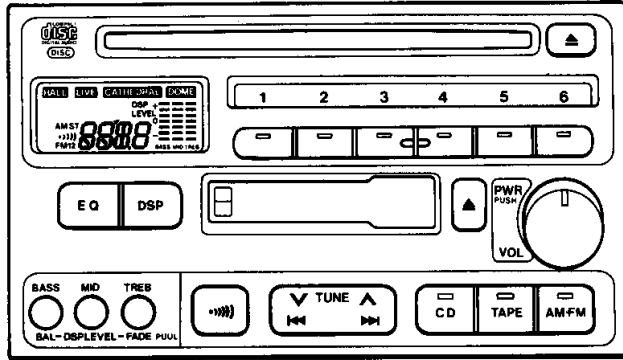
「オーディオの使い方」は機種別に説明していますので、あなたのお車に該当するページをお読みください。
 また、「オーディオの上手な使い方」と「アンテナについて」もあわせてご覧ください。

ページ

CD、カセット一体AM/FMラジオ(DSP付き)

66

注文装備

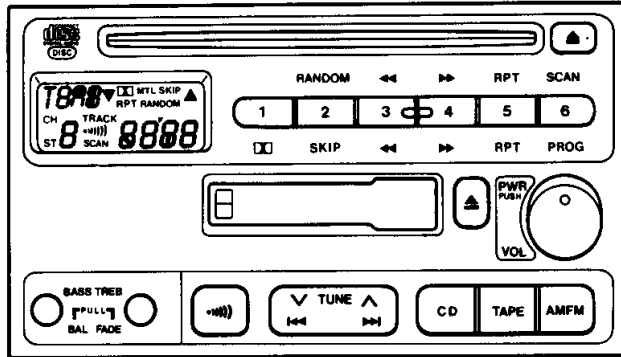


CD、カセット一体AM/FMラジオ

74

GTに標準装備

GT-S、G-LIMITED、Gに注文装備



オーディオの使い方

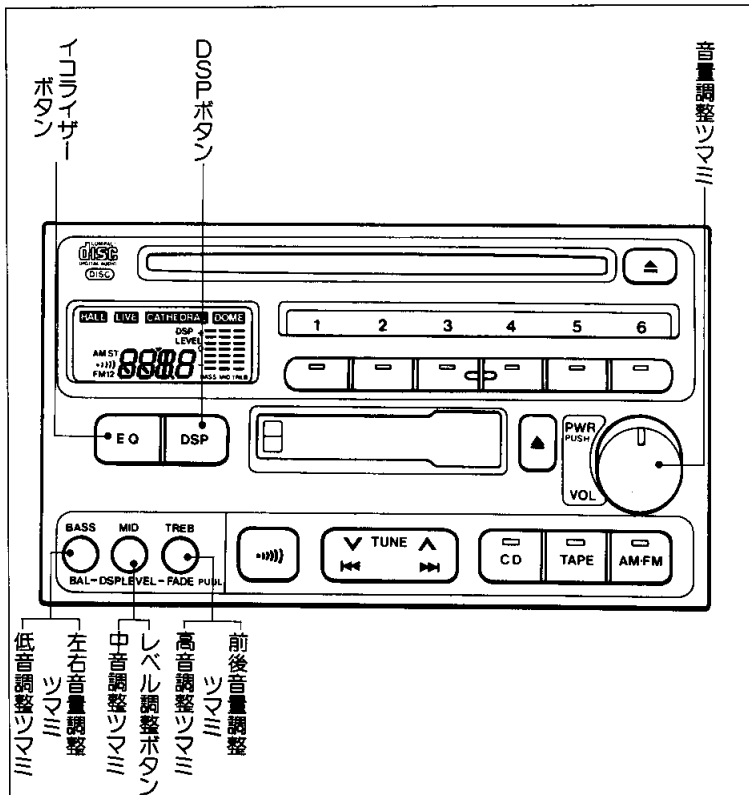
オーディオの上手な使い方

80

アンテナについて

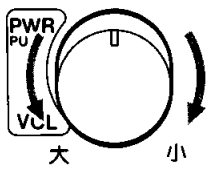
81

CD、カセット一体
AM/FMラジオ
(DSP付き)



音量調整のしかた

音量



ツマミを押し、とび出した状態からさらに手前に引いて調整します。

左右音量

前後音量



DSPボタンがOFFのときのみ左右音量、前後音量調整ができます。

音質調整のしかた

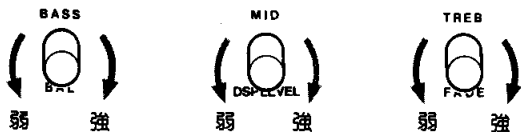
手動調整

ツマミを押し、とび出した状態で調整します。

低音

中音

高音

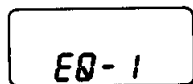


イコライザー

あらかじめセットしてある音質が選択できます。

新車時には表のようにセットしてあります。

イコライザーボタンを押すごとに音質が変わります。



イコライザー表示

表示と働き

| 表示 | 働き |
|------|-----------------|
| EQ-1 | 強調はされません。(フラット) |
| EQ-2 | 低音と高音が強調されます。 |
| EQ-3 | 低音が強調されます。 |
| EQ-4 | 高音が強調されます。 |
| EQ-5 | 中音域が強調されます。 |

イコライザーの音質をお好みの音質に記憶しなおすこともできます。

セットするには

- ① イコライザーボタンを押して、記憶させたい表示にします。
- ② 調整ツマミでお好みの音質にします。
- ③ イコライザーボタンをピッと音がするまで押し続けます。

新車時のセット状態にもどすには

- ① イコライザーボタンを押して、もどしたい表示にします。
- ② イコライザーボタンをピッと音が2回(1回目は約2秒、2回目はさらに約8秒)するまで押し続けます。
すべてのモードをもどすには、さらにピッと音がするまで(約10秒)押し続けます。

音場調整のしかた

あらかじめセットしてある音場が選択できます。

DSPボタンを押すごとに音場が変わります。

新車時には表のようにセットしてあります。

表示と働き

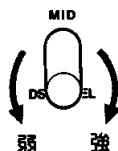
| 表示 | 働き |
|-----------|-------------------|
| HALL | コンサートホールをイメージした音場 |
| LIVE | ライブハウスをイメージした音場 |
| CATHEDRAL | 大聖堂をイメージした音場 |
| DOME | スタジアムをイメージした音場 |
| 表示なし | 音場効果なし(DSPはOFF) |

お好みのDSPレベル(音場効果量)に調整することもできます。

調整のしかた

レベル調整ツマミを押し、とび出した状態からさらに手前に引いて調整します。

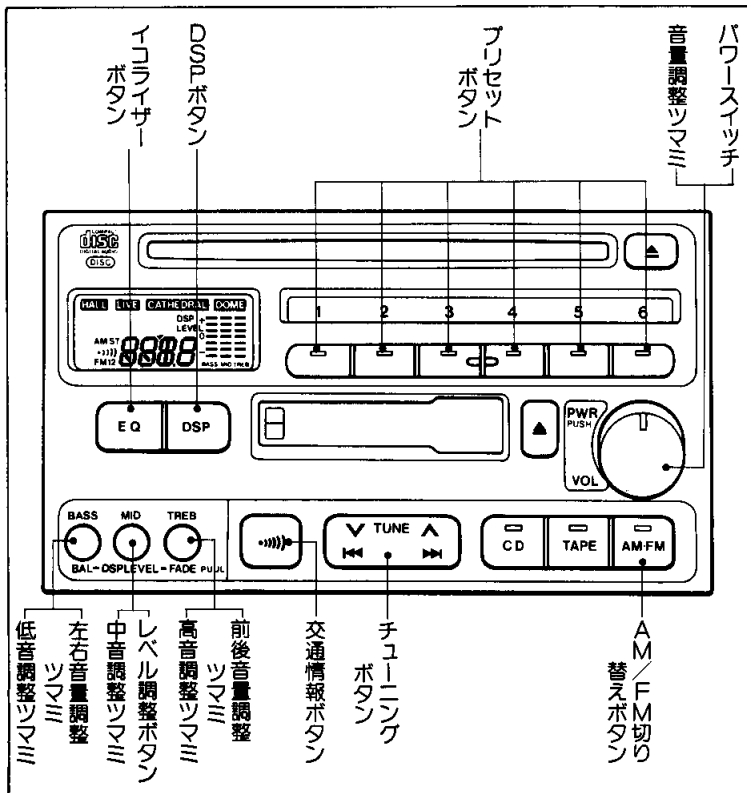
調整したレベルが自動的に記憶されます。



新車時のセット状態にもどすには

DSPボタンをピッと音がするまで押し続けます。
すべてのモードをもどすには、さらにピッと音がするまで(約10秒)押し続けます。

ラジオを聞くには



ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM（1または2）放送の選択をします。
- ③ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します。
 もう一度押すと受信されます。

選局をするには**自動選局をするには**

チューニングボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは∧側
- 低い方へ選局するときは∨側

もう一度押すと解除されます。



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

手動選局をするには

チューニングボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは∧側
- 低い方へ選局するときは∨側

放送局を記憶させるには

プリセットボタン1～6に希望の放送局を記憶させることができます。

1 チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。

2 プリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。



プリセットボタン1つにつきAM1局、FM2局の3局を記憶させることができます。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



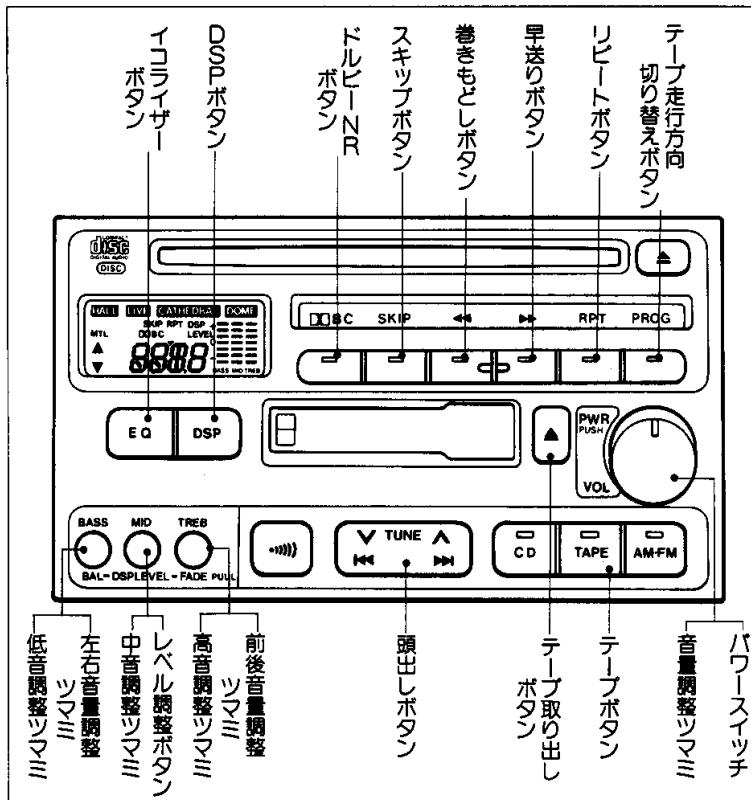
新車時には1620kHzにセットしてあります。

セットするには

1 チューニングボタンで記憶させたい交通情報局にあわせませす。

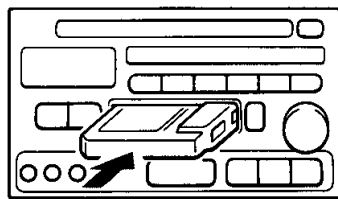
2 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。

テープを聞くには



テープを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 テープ差し込み口にテープを差し込みます。
テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。



テープをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。
テープが自動的に押し出されます。

ドルビーNRボタンについて

ドルビー*(B)NRまたは(C)NRで録音されたテープを再生するときに使用します。
ドルビーNRボタンを押すごとにドルビー(B)NR、(C)NR、OFFに切り替わります。

*ドルビーノイズリダクションは、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号 は、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。



- ドルビー(B)NRとドルビー(C)NRは同時に使用できません。
- ドルビー(B)NRは高音域、ドルビー(C)NRは中高音域の雑音低減効果があります。

テープの走行方向をかえるには

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

早送り、巻きもどしをするには

- 早送りをするときは早送りボタンを押します。
 - 巻きもどしをするときは巻きもどしボタンを押します。
- 解除するときにはもう一度押すか、テープボタンを押します。

頭出しをするには(自動選曲)

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

頭出しボタンを押して、頭出しをしたい曲までの曲数を設定します。

解除するときにはもう一度押すか、テープボタンを押します。

- 早送り(FF)をするときは▶▶側
 - 巻きもどし(REW)をするときは◀◀側
- 巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。



ちよっぴー

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



ちよっぴー

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

無音部分をとばして聞くには

スキップボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。

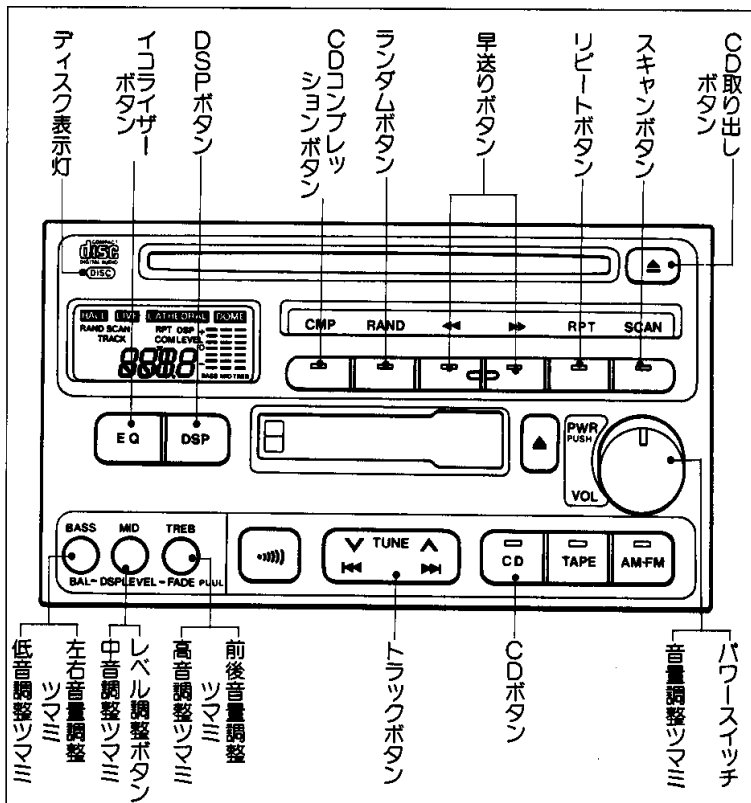


ちよっぴー

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

CDを聞くには



CDを聞くには

1 エンジンスイッチをONまたはACCIにします。

2 CD差し込み口にCDを差し込みます。

- CDが差し込まれているときは、CDボタンを押します。
- 8cmCDを聞くときはアダプターを使用せずにCDを聞くことができます。



中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上 にします。

CDをとめるには

パワースイッチを押します。
 もう一度押すと再生されます。

CDを取り出すには

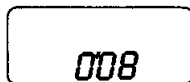
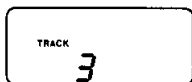
CD取り出しボタンを押します。
 CDが自動的に押し出されます。

表示切り替えをするには

CDボタンを押すごとに曲番表示と再生経過時間表示に切り替わります。

〈曲番表示〉

〈再生経過時間表示〉



早送りをするには

早送りボタンを押します。

- 進めるときは▶▶側
- もどすときは◀◀側

手を離すと、その位置から再生を始めます。



曲番表示をしているときに早送りボタンを押すと、再生経過時間表示に切り替わります。ただし、手を離すと、約5秒後に曲番表示にもどります。

スキャンボタンについて

曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに再生します。

- 1 スキャンボタンを押します。

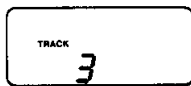
- 2 希望曲になったらもう一度スキャンボタンを押します。

その曲の再生を続けます。

頭出しをするには(自動選曲)

トラックボタンを押して希望の曲番を選びます。

- うしろにあるときは▶▶▶側
- 前にあるときは◀◀側



曲数表示



再生経過時間を表示しているときにトラックボタンを押すと、曲番表示に切り替わります。ただし、再生を始めてから約5秒後に再生経過時間表示にもどります。

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

ランダムボタンについて

CDの中からランダムに選曲し、再生します。

ランダムボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

CDコンプレッションボタンについて

室内の騒音等で小さい音が聞きにくいときや、小さい音を聞くために音量が大きくなりすぎるときに使用します。

CDコンプレッションボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

△ 処置 プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。この場合次の処置をしてください。

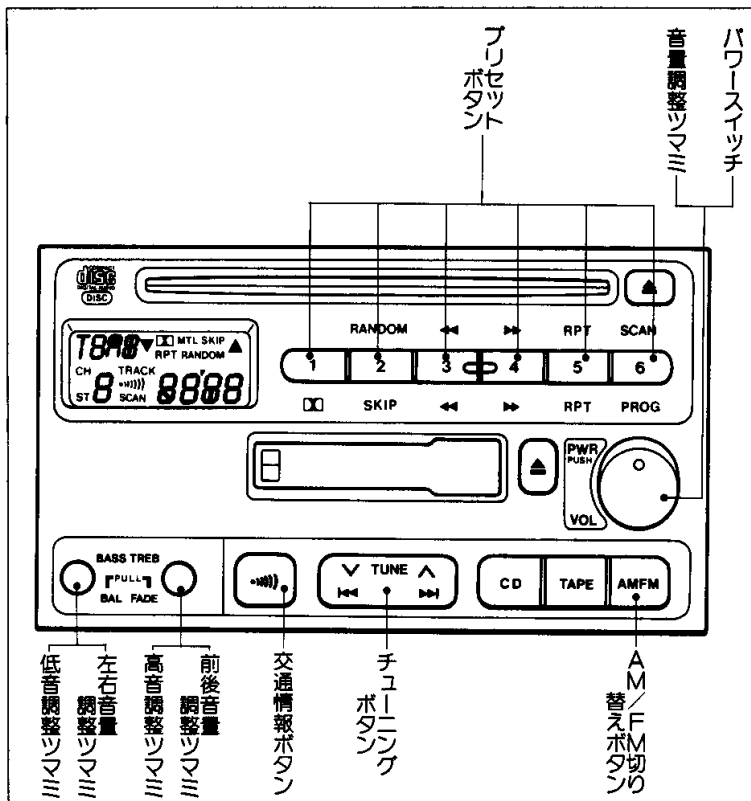
- ディスク表示灯が赤く点灯していないときは、CDボタンを押してください。
- ディスク表示灯が赤く点灯しているときは、内部の温度が異常上昇していますので、CD取り出しボタンを押してCDを取り出し、ディスク表示灯が消えるまでお待ちください。正常に復帰するとディスク表示灯が消えますので、再度CDを差し込んでください。

以上の操作をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店で点検を受けてください。



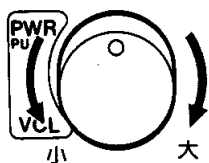
8 cm CDを使用するときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。

CD、カセット一体
AM/FMラジオ



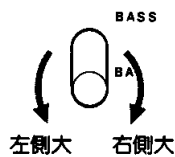
音量調整のしかた

音量

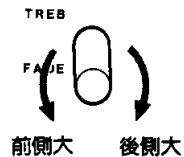


ツマミを押し、とび出した状態からさらに手前に引いて調整します。

左右音量



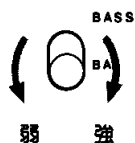
前後音量



音質調整のしかた

ツマミを押し、とび出した状態で調整します。

低音



高音



オーディオの使い方

ラジオを聞くには

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM(1または2)放送の選択をします。
- ③ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します。

もう一度押すと受信されます。

選局するには

自動選局するには

チューニングボタンをピットという音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

もう一度押すと解除されます。



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

手動選局するには

チューニングボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

放送局を記憶させるには

プリセットボタン1～6に希望の放送局を記憶させることができます。

- ① チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。
- ② プリセットボタンをピットという音がするまで押し続けます。



プリセットボタン1つにつきAM1局、FM2局の3局を記憶させることができます。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

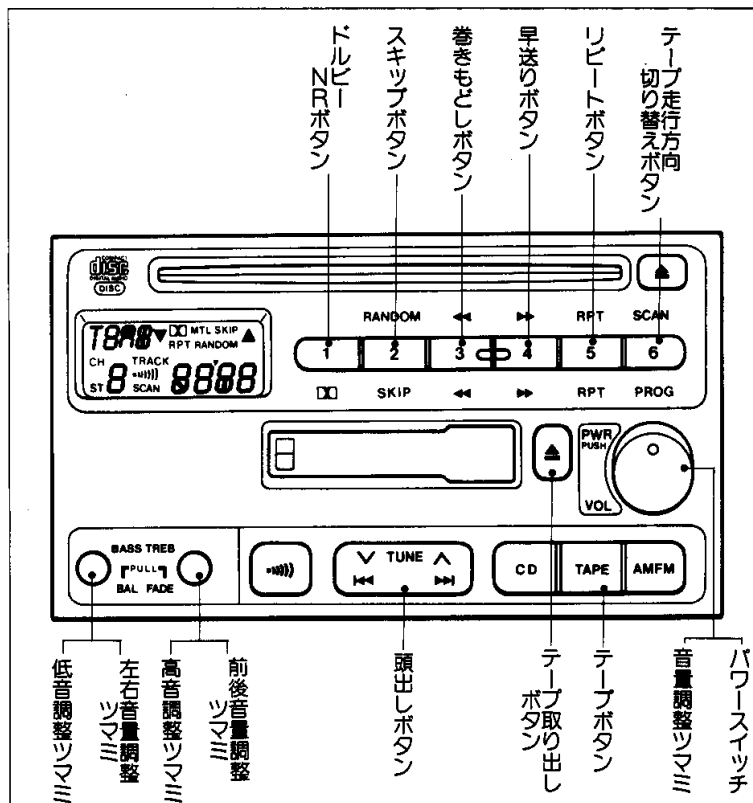


新車時には1620kHzにセットしてあります。

セットするには

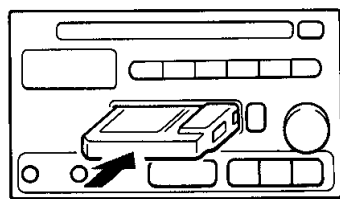
- ① チューニングボタンで記憶させたい交通情報局にあわせませす。
- ② 交通情報ボタンをピットという音がするまで押し続けます。

テープを聞くには



テープを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCIにします。
- 2 テープ差し込み口にテープを差し込みます。
テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。



テープをとめるには


パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。
テープが自動的に押し出されます。

ドルビーNRボタンについて

ドルビー*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。

*ドルビーノイズリダクションは、ドルビーラボラトリーズライセンスニングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号  は、ドルビーラボラトリーズライセンスニングコーポレーションの登録商標です。

テープの走行方向をかえるには

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

早送り、巻きもどしをするには

- 早送りをするときは早送りボタンを押します。
 - 巻きもどしをするときは巻きもどしボタンを押します。
- 解除するときにはもう一度押すか、テープボタンを押します。

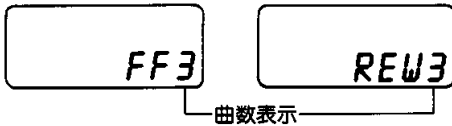
頭出しをするには(自動選曲)

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

頭出しボタンを押して、頭出しをしたい曲までの曲数を設定します。

- 早送り(FF)をするときは▶▶側
 - 巻きもどし(REW)をするときは◀◀側
- 巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。

解除するときにはもう一度押すか、テープボタンを押します。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

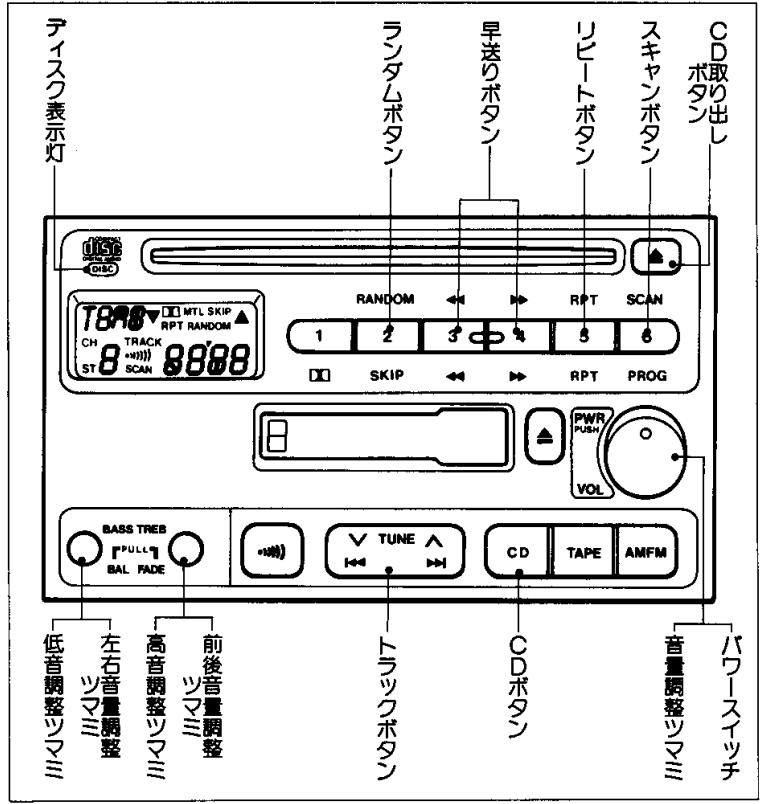
無音部分をとばして聞くには

スキップボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。

次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

CDを聞くには



CDを聞くには

1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。

2 CD差し込み口にCDを差し込みます。

- CDが差し込まれているときは、CDボタンを押します。
- 8cmCDを聞くときはアダプターを使用せずにCDを聞くことができます。



中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上になります。

オーディオの使い方

CDをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

CDを取り出すには

CD取り出しボタンを押します。
CDが自動的に押し出されます。

表示切り替えをするには

CDボタンを押すごとに曲番表示と再生経過時間表示に切り替わります。

〈曲番表示〉



〈再生経過時間表示〉



早送りをするには

早送りボタンを押します。

- 進めるときは▶▶側
- もどすときは◀◀側

手を離すと、その位置から再生を始めます。



曲番表示をしているときに早送りボタンを押すと、再生経過時間表示に切り替わります。ただし、手を離すと、約5秒後に曲番表示にもどります。

スキャンボタンについて

曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに再生します。

① スキャンボタンを押します。

② 希望曲になったらもう一度スキャンボタンを押します。

その曲の再生を続けます。

頭出しをするには(自動選曲)

トラックボタンを押して希望の曲番を選びます。

- うしろにあるときは▶▶側
- 前にあるときは◀◀側



曲番表示



再生経過時間を表示しているときにトラックボタンを押すと、曲番表示に切り替わります。ただし、再生を始めてから約5秒後に再生経過時間表示にもどります。

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

ランダムボタンについて

CDの中からランダムに選曲し、再生します。

ランダムボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



処置

プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。この場合次の処置をしてください。

- ディスク表示灯が赤く点灯していないときは、CDボタンを押してください。
- ディスク表示灯が赤く点灯しているときは、内部の温度が異常上昇していますので、CD取り出しボタンを押してCDを取り出し、ディスク表示灯が消えるまでお待ちください。正常に復帰するとディスク表示灯が消えますので、再度CDを差し込んでください。

以上の操作をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店で点検を受けてください。



注意

8cm CDを使用するときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。

オーディオの上手な使い方

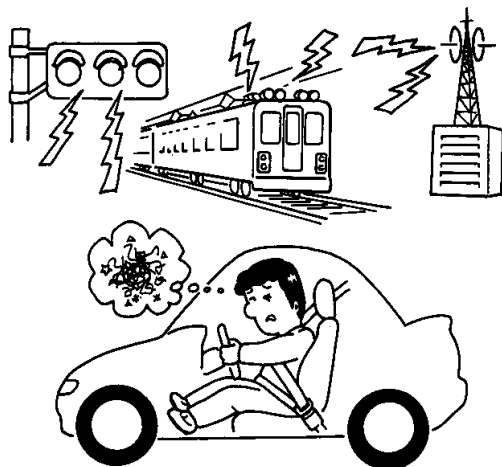


走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。

注意!

安全運転をさまたげないように適度な音量でお聞きください。

ラジオ



- ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

カセット

- ヘッド周辺部（ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー）はよごれやすいので、1カ月に1回程度はクリーニングテープでクリーニングしてください。



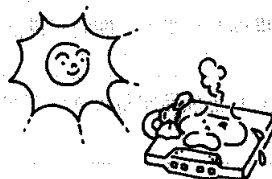
注意!

- ラベルがはがれかけていたり、ネームテープが貼ってあるカセットテープを使用しないでください。回転不良やカセットテープを取り出せなくなるおそれがあります。



- カセットテープは、90分以下用のものをご使用ください。90分を超える長時間用テープは、テープの厚さが非常に薄いため、カセットデッキに巻き込むおそれがあります。

- カセットテープは、直射日光を避けて保管してください。テープがひずみ使用できなくなるおそれがあります。



- カセットプレーヤーにオイルをぬったり、金属や磁気をテープ差し込み口にいたりしないでください。カセットプレーヤーの故障の原因になります。

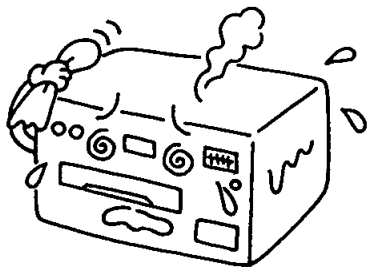
CD

- このプレーヤーは、下のマークのついたCD以外は使用できません。



8 cm CDを使用するときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露(水滴)が生ずることがあります。この場合、音かとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。

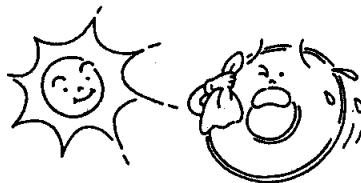


CD取り出しボタンを押して、CDが飛び出した状態のまま長時間放置しないでください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。

- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。



CDは直射日光を避けて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。



アンテナについて

埋め込み式

GTに標準装備

GT-S、G-LIMITED、Gに注装備

フロントウインドウガラスに埋め込まれています。

電動式

ラジオの電源がはいると上昇し、電源が切れると下降・収納されます。

ただし、ラジオを聞いているときにテープまたはCDを再生してもアンテナは収納されません。



ラジオの電源をいれるときやエンジンをかけるときは、アンテナ周囲の安全を確認してから行ってください。

